

InterSystems公式

[Toshihiko Minamoto](#) · 2022年12月20日 4m read

## Apache Webサーバ(プライベートWebサーバ: PWS)インストールの廃止

Global Summit 2022 で発表しました通り、Apache ベースの Web サーバ (プライベート Web サーバまたは PWS と呼ばれることが多い) の出荷、インストールを中止します。現在のところ、InterSystems IRIS 2023.1 から中止する予定です。

この新しいアプローチにより、目的に最も適した Web サーバを選択し、その設定や保守、更新を自由に実施することが可能となります。この変更による主な利点は、特にセキュリティ脆弱性において重要な修正について、インターシステムズからのキットのアップデートを待つことなく、最新バージョンを入手できるようになることです。インターシステムズは、Apache または IIS の構成に役立つツールを提供します。(InterSystems IRIS Community Edition では、PWS を引き続きインストールすることに注意してください)。

Web サーバのインストールは一般的なプロセスであり、通常は簡単です。また、さまざまな Web サーバ・ベンダによって文書化されています。

以下は、Ubuntu、Windows、および macOS の例です。これらの例は、インターシステムズ社製品に Web サーバが含まれていない場合やインストールされていない場合に、新しい動作を確認できるよう、簡単なインストール手順を示すものです。(このコードは既存のまま提供されており、サポートされていません。また、ミッションクリティカルなアプリケーションやデータ機密性の高いアプリケーションをホストするには不十分であることに注意してください)。

また、この新しいプロセスを試すためのキットへのアクセスも可能です。FAQについては、この記事の最後にあるPDFをご覧ください。また、議論したい方は、<https://jp.community.intersystems.com/node/532491> をご覧ください。

ウェブサーバーをインストールする方法には複数あることが多いため、慣れており一番うまくいく方法を選択ください。

PWSを含まない新しいインストーラを試したい方のために、新しい早期アクセスプログラム(EAP)を作りました。このEAPに参加いただき、キットにアクセスしたい方は、[nopws@InterSystems.com](mailto:nopws@InterSystems.com) までメールにてご連絡ください。

ご意見、ご感想は、[nopws@InterSystems.com](mailto:nopws@InterSystems.com) までお願いします。

### マイクロソフトWindowsの例

マイクロソフトWindowsを使用してIISをインストールします。

一度IISをインストールしますと、IRISをインストールするときにIISを設定するかどうかを聞いてきます。

### Ubuntuの例

前提条件として、インストールするユーザはsudoが使える、PWSがインストールされていないこと。

apt-get コマンドを使用してUbuntuのApache公式リポジトリを利用できます。

リポジトリの更新

```
$ sudo apt-get update
```

Apacheのインストール

```
$ sudo apt-get install apache2
```

インストールの検証

```
$ apache2 -v
```

インストール後に以下の調整を行います。

```
$ sudo nano /etc/apache2/apache2.conf
```

from:

```
User ${APACHE_RUN_USER}
```

```
Group ${APACHE_RUN_GROUP}
```

To:

```
User <マシンのユーザのユーザ名>
```

```
Group <マシンのユーザのグループ名>
```

Webサーバのリスタート

```
$ sudo apachectl -k restart
```

InterSystems IRISのインストール

SMPのテスト (<http://localhost/iris/csp/sys/UtilHome.csp>)

インストールが単にテスト目的の場合、以下のコマンドで apache2 を削除できます。

```
$ sudo apt-get remove apache2
```

## macOSの例

以下のコマンドでインストールします

```
$ brew install apache-httpd
```

インストールや更新後にhttpdをリスタートします

```
$ brew services restart httpd
```

以下のコマンドで起動します

```
$ sudo apachectl -k start
```

または以下のコマンドで再起動します

```
$ sudo apachectl -k restart
```

ブラウザより以下のコマンドでテストします

<http://localhost>

成功すると It works と表示されます。

IRISのインストール (please observe the new installation dialog as it is new)

Web サーバのリスタート

```
$ sudo apachectl -k restart
```

SMPのテスト (<http://localhost/iris/csp/sys/UtilHome.csp>)

インストールが単にテスト目的の場合、以下のコマンドで apache-httpd を削除できます。

```
$ brew remove apache-httpd
```

[#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems公式](#)

---

ソースURL:<https://jp.community.intersystems.com/post/apache-web%E3%82%B5%E3%83%BC%E3%83%90%E3%83%97%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%BC%E3%83%88web%E3%82%B5%E3%83%BC%E3%83%90-pws%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%AC%E3%83%BC%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%81%AE%E5%BB%83%E6%AD%A2>